研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 5 年 5 月 1 9 日現在

機関番号: 24506

研究種目: 基盤研究(C)(一般)

研究期間: 2018~2022

課題番号: 18K04615

研究課題名(和文)大規模サプライチェーンデータに基づく災害の波及のシミュレーション

研究課題名(英文)Disaster simulation by using massive supply-chain data

研究代表者

井上 寛康 (Inoue, Hiroyasu)

兵庫県立大学・情報科学研究科・教授

研究者番号:60418499

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3,400,000円

また実際に日本で行われた緊急事態宣言の影響、さらに緊急事態宣言をどのような地域間のタイミングで行うのがよいかの推計を行った。3)シミュレータに、政府統計を統合し、精細化した。

研究成果の学術的意義や社会的意義本研究が扱うようなサプライチェーン上の連鎖的な現象は、従来の学術的分野である経済学・経営学ではほとんど扱えていない。これらの分野では大規模なデータに基づいたシミュレーションという手法がその分野において採用されていないことによる。災害やパンデミックにおいて、経済全体に施策の予測を与えるという本研究課題の成果は非常に大きい。本研究課題の成果は、学術的には経済学で最大のポータルサイトVOXEUで取り上げられた。また2021年度文部科学省よりナイスステップな研究者(賞)を授与された。またいくつものメディアでも取り上げられ、2023年3月にはNHKのNHKスペシャルにてその内容が放送されている。

研究成果の概要(英文): We modeled the production activities of businesses based on large-scale supply chain data in Japan and around the world, and evaluated the propagation of shocks caused by disasters and pandemics through simulations using the Kei and Fugaku computer. Specifically, we estimated the direct and indirect economic effects of the 2011 Great East Japan earthquake and predicted the impact of the Nankai Trough earthquake. We also evaluated the impact of city lockdowns to prevent the spread of COVID-19 in Japan, as well as the effects of emergency declarations and the optimal timing for implementing them across different regions. We integrated and refined government statistics in the simulator as well.

研究分野: 社会シミュレーション

キーワード: サプライチェーン シミュレーション ネットワーク 並列計算

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

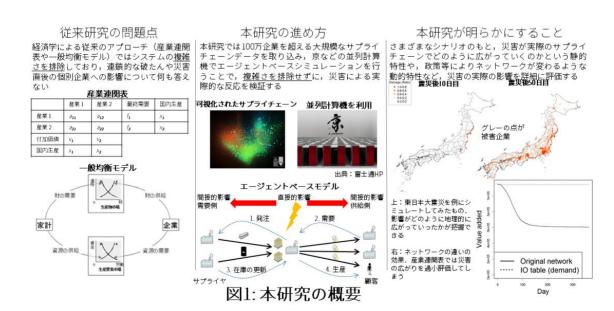
1.研究開始当初の背景

我が国は地震を中心とした災害に頻繁に見舞われるが,そのような環境においても経済の競争力をその被害から守り,保つ必要がある.日本は世界の中でも最も多様な財を生産する国の一つであるが,そのようなことが可能であるのは高度に張り巡らされた企業間の取引,すなわちサプライチェーンによる支えがあるためである.

サプライチェーンが高度化することは,複雑な財やサービスを製造できる反面,脆弱性の要因ともなりうる.たとえば2011年の東日本大震災では,直接的に被害を受けていない相当数の企業が操業停止に追い込まれたことは記憶に新しい.よく言及されるのは工場が被災したルネサスエレクトロニクスの例であり,国内のみならず国外の自動車メーカーまでも操業停止に至っている.また同年に起きたタイにおける大洪水ではハードディスクメーカーが直接被害に遭い,間接的に多くの顧客企業が操業を停止したことが知られている.

サプライチェーン上をショックが伝播するこのようなリスクについては,企業および政府もその重要性を認識しつつある.たとえば,昨年スズキの燃費不正により中小のサプライヤが経営困難になったが,経済産業省はそれらサプライヤの融資の信用枠を倍にする「セーフティネット保証制度」を適用した.他に国際的な例では,2008年フォードのCEOは,ライバル会社であるゼネラルモータースとクライスラーの支援を政府に訴えた.その理由は彼ら企業のサプライヤの多くが重複しているためである.

それではサプライチェーン上をショックがいかに伝播するのかという問題に従来研究はどのように応えてきたのであろうか、経済学ではこの問題にさまざまなアプローチで取り組んできたが、そのうちの主なものは産業連関表と一般均衡モデルである。産業連関表は産業間の取引量を示したものであり、需要変化への反応の計算に使えるものの、企業の生産に必要な特定の財の不足によって操業が停止するような、個別企業の事情は全く計算できない、そのことは図 1 の右下のグラフの点線で示されている、一方で、一般均衡モデルで企業を扱う場合はそれらが均一であることが前提となっており、どの企業がサプライヤ・クライアントなのかがすべて異質である実際のサプライチェーンとはかい離している。これが原因で、現実に起きるような連鎖はモデル上生じない、すなわち従来研究は実際のサプライチェーンが持つ複雑性を排除してしまっているが、そのことが現象を取り扱えない原因となっている。以上から現実に起きる災害の波及について、分析する手段を持っていないのが現状であった。



2.研究の目的

本研究の目的は,日本及び世界の大規模なサプライチェーンデータを用いることで,複雑性を排除せずに企業の生産活動をモデル化し,京コンピュータを初めとする並列計算機を用いたシミュレーションにより,災害等によるショックの波及の評価を行うことである.実際のデータは企業レベルであるから,災害後に被害がどのような速さで,地理的にどのように広がっていくかなど,従来できなかった詳細な分析が可能となる(図1右上).また,これから起きうる災害のさまざまなシナリオでのシミュレーションや,過去に起きた災害を再評価するといったことが行えるようになる.

3.研究の方法

我々が用いたデータは,東京商工リサーチより提供された企業数 100 万以上,取引関係 500 万以上の日本のサプライチェーンに関するものと,FactSet 社より提供された企業数 6 万以上,取引関係 16 万以上の国際サプライチェーンに関するものとがある.国内データについては活動している企業をほぼ網羅している.100 万社というオーダーのデータ上でエージェントモデルシミュレーションを行っているのは我々以外におそらくまだ存在していない.一方で,エージェントモデルでシミュレーションする研究自体は数多く存在しているが,いずれも仮想的サプライチェーンか,非常に小さなサプライチェーンデータ上のものに限られている.

本研究では,100万企業以上,その組み合わせ関係数が数億のオーダーの計算が頻繁に出現する.そのような計算は並列化し大量のノードを用いる必要がある.そこで我々は京コンピュータを持つ理化学研究所計算科学研究機構と共同研究を進めてきた.一方で,京コンピュータおよびポスト京と呼ばれる次世代コンピュータは社会科学分野への応用を強く求めていた.その結果,我々の研究課題が2016年度より「ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題に関するアプリケーション開発・研究開発」萌芽的課題」として採択された.このようにこれまでに得られた研究成果を活かし,発展させようとするのが本研究課題が目指したところである。

4.研究成果

本研究では,日本及び世界の大規模なサプライチェーンデータを元に企業の生産活動をモデル化し,京コンピュータを初めとする並列計算機を用いたシミュレーションにより,災害等によるショックの波及の評価を行った.

2018 年度は、2011 年の東日本大震災の直接的および間接的な経済効果を推定した。その後、同じモデルを用いて、近い将来日本の主要な工業都市に襲来すると予想される巨大地震「南海地震」の影響を予測した。その結果、災害の生産への間接的な影響(南海地震の場合、GDPの10.6%)が、直接的な影響(0.5%)よりもかなり大きいことが分かった。さらに、実際のネットワークと仮想のネットワークを比較するためのシミュレーション分析から、スケールフリー性、中間製品の代替の難しさ、およびサイクルによって引き起こされる複雑さが、これらの大きな間接的な影響をより顕著にすることが示唆された。

2019 年度は、前年度に引き続きモデルの改善やそれによる推計を推進した.特に前年度に完 成をみた東日本大震災のデータおよび大規模サプライチェーンデータを合わせて作成されたサ プライチェーン途絶の推計シミュレータは、南海トラフ沖地震が起きた場合の被害の推計とし てさらなる応用を提供することができた.南海トラフ地震のサプライチェーンにおける直接的 被害は、東日本大震災の約 12 倍と推定されたが、1 年間の間接的被害の総和の推定値は 4.5 倍 となった。単純に間接的被害も 12 倍とならない理由は、サプライチェーン上を被害が波及して いく際に、その波及先企業の多くが共通しているためである。すなわちそのような重複がないな らば線形的に被害は大きくなるが、重なっていることでその被害はある程度に抑えられる。この 重複性は、サプライチェーンの特性、すなわち大きなハブがあること、それゆえに波及は著しく 速く広がることと併せ、被害がドミノ的に広がるのを防ぐ意味では要衝となるような企業に重 点的に予防を敷いておくことが、効率的な施策となりうる可能性を示唆している。またモデルの 改善も進んだ. 具体的には, サプライチェーンと金融の関係性, サプライチェーンの循環と相対 的位置に関する構造の理解,サプライチェーンの地域ごとの複雑さの理解など,さらなるデータ の取り入れ・分析により,これらをモデル改善に充てた.なによりも重要な進展は,COVID-19 に よる経済的影響についての研究であり、本研究課題が扱うサプライチェーン途絶のモデルを応 用し,計算した.また,機動的な施策が行われることを見越し、当時の施策や未来のありうる施 策について大規模に検証を進めた.具体的にはテスト中の並列計算機富岳を用いて計算を始め

2020 年度は、COVID-19 の感染拡大を防ぐため行われている封鎖を重点的に調査した。そのう ちの一つは、海外で行われている都市の封鎖をわが国で実施した場合についての推計である。こ のシミュレーションは,従来行われてきたような GDP から算出した割合や産業間の関係を用い たおおよその計算とは異なり、特定の製品・サービスが手に入らないことなどを企業間取引のマ イクロなレベルで行っていることに特徴がある.この枠組みを用いて,東京にある企業のうち, 生活必需産業に属する企業を除いて経済活動が停止された場合の,全国への影響をさまざまな 条件で試算した.代表的な試算として,1カ月封鎖された場合は,東京23区での生産減少は9 兆円である一方,その他の地域での生産減少は18兆円となり,合計でGDPの5.3%の減少とな ると試算した.他にも、緊急事態宣言による経済活動の制約について、都道府県ごとに解除・実 施する組み合わせについて網羅的に検討した。具体的には、複数地域におけるロックダウンがど のようにサプライチェーンを通じて相互に作用しあうのかをシミュレーションで検証した。さ らに、サプライチェーンの複雑なネットワーク構造がどのようにロックダウンの相互作用に影 響するのかを分析した。特に、サプライチェーン上の流れをポテンシャル(高低差のある)流れ と循環する流れとに分解し、高低差・循環流れの役割に注目した。その結果、ある地域における ロックダウンの経済的影響は、その地域の上流性、域内循環の強さ、および他地域とのサプライ ヤーの代替性によって大きく左右されることを明らかにした。

2021 年度は、比較的詳細に記録が存在している東日本大震災を用いて,企業の被災の程度とその分布などから直接的な被害を求め,間接的波及をシミュレートし,その結果が災害後の経済指標等の統計と一致するようにパラメータを推定した.また災害の多様なシナリオや過去の災害の再評価を行った。すなわち上記(1)によりパラメータに妥当性を持たせたのちに,今後日本で起きるとされる南海や東海地震,あるいは近年の保護主義により特定の財が輸入できなくなるシナリオなどを国内について検証した.さらに人工的なシナリオによって,直接被害を受ける企業・産業の特性と災害の波及との間にある関係性についても明らかにした.これと同様のことを国際データについても検討した。さらに詳細には、1.経済センサスデータを結合し、これまで約 100 万の企業からなるサプライチェーンデータをさらに約 100 万の事業所データを統合することで、シミュレーターを精細化した。2.企業活動基本調査データを結合し、これまで約 100 万の企業からなるサプライチェーンデータをさらに約 100 万の事業所データを統合することで、シミュレーターを精細化した。2.企業活動基本調査データを結合し、これまで国内に閉じていたサプライチェーンデータを輸入・輸出まで考慮したデータとすることで、シミュレーターを拡大した。このシミュレーターを富岳上で実施することに成功した。すでに新たなモデルの推計精度の改善が認められ、国際会議 AROB2022 にて発表した。引き続き改善を目指すとともに、東日本大震災時に発生した電力不足を推計に反映させ、南海トラフ地震でもかなりの被害が出ると予測される電力不足の影響についても取り組む準備ができた。また一連の研究で、本年度文部科学省よりナイスステップな研究者(賞)を受賞した。

2022 年度は、COVID-19 に関する評価を主に行った。COVID-19 の拡散を防止するため、多くの 政府はロックダウンを課した。その結果、ロックダウンのショックがサプライチェーンを通じて 他の地域に伝播され、広範囲にわたる経済の停滞を招いた。この研究では、日本の 160 万社のサ プライチェーンデータを用いて、複数の地域でのロックダウンの経済的影響が相互作用する過 程を調べた。具体的には、経済的効果がサプライチェーンを通じて伝播することを考慮し、複数 の地域で同期的または非同期的にロックダウンを行う場合、どちらが生産損失が大きくなるか をシミュレーションで調べた。主な結果は次の2点である。まず、複数の地域がロックダウンの タイミングを調整すると、非同期に行う場合よりも経済的損失が小さくなる。第二に、複数の地 域がより多くのサプライチェーンリンクを介して接続されている場合、同期されたロックダウ ンの利益は大きくなる。これらの結果は、COVID-19 パンデミックまたは将来的なパンデミック の経済的影響を最小限に抑えるために、ロックダウン政策は地域や国の間で調整される必要が あることを示唆する。具体的には、政府は異なる時期ではなく、同時にロックダウンを実施する ことが望ましいとされる。同様の提言は、Ruktanonchai ら(2020)によって提供されており、 COVID-19 の感染に対する影響を最小限にするため、様々な国で同期的なロックダウンの必要性 を主張している。この研究と Ruktanonchai ら (2020) の結果は、健康的な影響と経済的な影響 の両方を最小限に抑えるために、様々な地域や国で同時にロックダウンを実施する必要がある ことを明確に示している。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計42件(うち査読付論文 29件/うち国際共著 5件/うちオープンアクセス 25件)

| 1 . 書名名 Kaisuke Chujo, Tatsunori Seki, Toshiki Murata, Yu Kinura, Tonoaki Sakurai, Satoshi Miyata, | 【 雑誌論文】 計42件(うち査読付論文 29件/うち国際共著 5件/うちオープンアクセス 25件) | |
|--|--|--|
| Kelsuke Chujo, Tatsunori Seki, Toshiki Murata, Yu Kimura, Tonoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Notoyasu Ito 2. 諸女福節 | 1、著者名 | 4 |
| ### Regional trends in the number of COVID-19 cases 22.3 第7種語 Regional trends in the number of COVID-19 cases 22.3 第7種語 Regional trends in the number of COVID-19 cases 22.3 第7章 | | |
| 2 : 論文標題 Regional trends in the number of COVID-19 cases 3 : 飛起名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 6 : 最初と最後の頁 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | | - |
| Regional trends in the number of COVID-19 cases 2023年 2023年 3. 終訴名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 6. 競引と最後の頁 で | | |
| Regional trends in the number of COVID-19 cases 2023年 2023年 3. 終訴名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 6. 競引と最後の頁 で | │ 2 . 論文標題 | │ 5 . 発行年 |
| 3 . 新誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 表現版文のDOI (デジタルオブジェクト機例子) | Regional trends in the number of COVID-19 cases | 2023年 |
| R載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著名名 Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito 2. 論文程置 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3. 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 第載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著名名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文程置 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 T.Jンアクセス 3. 雑誌名 T.Tンアクセス 4. 巻 T.Tンアクセス 4. 巻 T.Tンアクセス 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 4. 巻 T.Tンアクセス 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 4. 巻 T.Tンアクセス 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 4. 巻 T.Tンアクセス 5. 頭行年 2023年 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 6. 最初と最後の頁 T. | Regional Cremes in the number of COVID-18 Cases | 2020 T |
| R載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著名名 Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito 2. 論文程置 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3. 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 第載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著名名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文程置 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 T.Jンアクセス 3. 雑誌名 T.Tンアクセス 4. 巻 T.Tンアクセス 4. 巻 T.Tンアクセス 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 4. 巻 T.Tンアクセス 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 4. 巻 T.Tンアクセス 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 4. 巻 T.Tンアクセス 5. 頭行年 2023年 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 6. 最初と最後の頁 T. | | |
| 表読の有無 無 コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 著名名 Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito 2 : 論文理型 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 2023年 3 : 謝誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 | 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| 表読の有無 無 コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 著名名 Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito 2 : 論文理型 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 2023年 3 : 謝誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 | | _ |
| ### A - プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | Troceedings of Artificial Life and Nobotics 2025 | |
| ### A - プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | | |
| ### A - プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | | |
| ### A - プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 著名名 Tatsunort Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Indue, and Nobuyasu Ito 2 . 論文語題 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3 . 締誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 6 . 最初と最後の頁 - - - - - - - - - - - - - | | |
| ### 1 ※ 著名名 Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito 2 . 論文標題 Frediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 [掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 40 | |
| ### 1 ※ 著名名 Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito 2 . 論文標題 Frediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 [掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | | |
| ### 1 ※ 著名名 Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito 2 . 論文標題 Frediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 [掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | オープンアクセス | 国際共著 |
| 1. 著者名 Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Into 2. 論文標題 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3. 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 6. 最初と最後の頁 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 7. 超談の方無 無 1. 著者名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 1. 素者名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot nanlysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 5. 現行年 2023年 7. 通勤の方無 有 2. 通文保証 1. 著者名 Artificial Life and Robotics 6. 最初と最後の頁 Artificial Life and Robotics 7. 通勤の方無 有 2. 通文保証 1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2. 論文保證 Has Govid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science 6. 最初と最後の頁 1. 養養の方無 有 2023年 | = | |
| Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Intoe, and Nobuyasu Ito 2. 論文標題 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3. 雑誌名 7-roceedings of Artificial Life and Robotics 2023 [相数論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) | オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - |
| Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Intoe, and Nobuyasu Ito 2. 論文標題 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3. 雑誌名 7-roceedings of Artificial Life and Robotics 2023 [相数論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) | | |
| Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Intoe, and Nobuyasu Ito 2. 論文標題 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3. 雑誌名 7-roceedings of Artificial Life and Robotics 2023 [相数論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) | 1 著者名 | 4 |
| Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito 2 i 論文標題 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3 i 機能名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 機能名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 機能名 R製論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 本ープンアクセス | | |
| 2 . 論文標題 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3 . 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Y. Kimura, T. Seki, S. Miyata, Y. Arai, T. Murata, H. Inoue, and N. Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics おーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics おーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science お見が表現を表現します。 日際共著 「この23年 3 . 雑誌名 「この第7年 2023年 4 . 巻 12 1 . 著者名 「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「デジタルオブジェクト識別子」 「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「「「デジタルオブジェクト識別子」」 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」 「「「「「「 | | - |
| 2 . 論文標題 Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 3 . 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Y. Kimura, T. Seki, S. Miyata, Y. Arai, T. Murata, H. Inoue, and N. Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics おーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics おーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science お見が表現を表現します。 日際共著 「この23年 3 . 雑誌名 「この第7年 2023年 4 . 巻 12 1 . 著者名 「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「デジタルオブジェクト識別子」 「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「「デジタルオブジェクト識別子」 「「「「「デジタルオブジェクト識別子」」 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」 「「「「「「 | Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito | |
| Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases 2023年 3 . 雑誌名 Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 6 . 最初と最後の頁 | | 5 発行任 |
| 8 計画 | | |
| #報識文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 Y. Kimura, T. Seki, S. Miyata, Y. Arai, T. Murata, H. Inoue, and N. Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 | Prediction of COVID-19 Using SIK and AK models: lokyo and nation-wide cases | 2023年 |
| #報識文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 Y. Kimura, T. Seki, S. Miyata, Y. Arai, T. Murata, H. Inoue, and N. Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 | | |
| #報識文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 Y. Kimura, T. Seki, S. Miyata, Y. Arai, T. Murata, H. Inoue, and N. Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 #親歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 | 3、 雑誌夕 | 6 最初と最後の百 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Y.K.Imura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics おし オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science おし 表現の目(デジタルオブジェクト識別子) は 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 国際共著 | | 0・取別と取及の具 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Y.K.Imura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics おし オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science おし 表現の目(デジタルオブジェクト識別子) は 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 国際共著 | Proceedings of Artificial Life and Robotics 2023 | - |
| ### オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが国難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセス コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーグンアクセス コーダー ローグンアクセス コープンアクセス コーダー ローグ・スタルオブジェクト コーダー ローグ・スター ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローグ | | |
| ### オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが国難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセス コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーグンアクセス コーダー ローグンアクセス コープンアクセス コーダー ローグ・スタルオブジェクト コーダー ローグ・スター ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローグ | | |
| ### オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが国難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 コープンアクセスが困難 コープンアクセス コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーダー ローグ・スタルオブジェクト識別子) コーグンアクセス コーダー ローグンアクセス コープンアクセス コーダー ローグ・スタルオブジェクト コーダー ローグ・スター ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローダー ローグ・スター ローグ | | |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著書名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 6. 最初と最後の頁 | 掲載論文のDOI(テシタルオフシェクト識別子) | |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著書名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 6. 最初と最後の頁 | なし | == |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 超載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science 超載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | | , and |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 超載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science 超載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | | |
| 1 . 著者名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 a ! ### ### ### ###################### | | 国際共者 |
| 1 . 著者名 Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 a ! ### ### ### ###################### | オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - |
| Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N. Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science 「個報論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 「ロ.1140/epjds/s13688-022-00375-1] 「重読の有無 「ロ.1140/epjds/s13688-022-00375-1] 「国際共著 「重読の有無 「ロ.1140/epjds/s13688-022-00375-1] 「国際共著 「ロいます。 「日本の主意を表現します。 「日本の主意を表現します。 「日本の主意を表現します。 「日本の主意を表現します。 「日本の主意を表現します。」 「日本の主意を | | 1 |
| Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N. Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science 「個報論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 「ロ.1140/epjds/s13688-022-00375-1] 「重読の有無 「ロ.1140/epjds/s13688-022-00375-1] 「国際共著 「重読の有無 「ロ.1140/epjds/s13688-022-00375-1] 「国際共著 「ロいます。 「日本の主意を表現します。 「日本の主意を表現します。 「日本の主意を表現します。 「日本の主意を表現します。 「日本の主意を表現します。」 「日本の主意を | | |
| 2. 論文標題 5. 発行年 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 6. 最初と最後の頁 3. 雑誌名 6. 最初と最後の頁 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 有 オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 4. 巻 12 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5. 発行年 2023年 3. 雑誌名 EPJ Data Science 6. 最初と最後の頁 - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | . *** | 4 34 |
| 2 . 論文標題 | 1.著者名 | 4 . 巻 |
| Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 2023年 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 a 証券の有無 | | |
| Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 2023年 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 Inoue Hiroyasu, Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3. 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 a 証券の有無 | | |
| 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オーブンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito | - |
| 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オーブンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2.論文標題 | - |
| ### Artificial Life and Robotics - | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| ### Artificial Life and Robotics - | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Inoue Hi royasu, Todo Yasuyuki - 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science - お表が表がある。 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data | - 5.発行年 2023年 |
| なし 有 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 4 . 巻 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 - 規載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .1140/epjds/s13688-022-00375-1 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data | - 5.発行年 2023年 |
| なし 有 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 4 . 巻 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 - 規載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .1140/epjds/s13688-022-00375-1 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 |
| なし 有 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 4 . 巻 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 - 規載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .1140/epjds/s13688-022-00375-1 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 |
| なし 有 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 4 . 巻 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 - 規載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .1140/epjds/s13688-022-00375-1 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 |
| オープンアクセス | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - |
| オープンアクセス | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 4 . 巻 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 4 . 巻 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 |
| 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 - で読の有無 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 |
| 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 - で読の有無 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 |
| Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 EPJ Data Science | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 |
| Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 EPJ Data Science | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 |
| Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 12 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 5 . 発行年 2023年 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 6 . 最初と最後の頁 EPJ Data Science | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 |
| 2.論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3.雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 |
| Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3.雑誌名 EPJ Data Science 6.最初と最後の頁 - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 |
| Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3.雑誌名 EPJ Data Science 6.最初と最後の頁 - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 |
| Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3.雑誌名 EPJ Data Science 6.最初と最後の頁 - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 |
| 3 . 雑誌名 EPJ Data Science | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 |
| EPJ Data Science - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 |
| EPJ Data Science - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 |
| EPJ Data Science - 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2023年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2. 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3. 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2. 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2023年 |
| 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2.論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3.雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2.論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3.雑誌名 | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2023年 |
| 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2.論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3.雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2.論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3.雑誌名 | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2023年 |
| 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2.論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3.雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2.論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3.雑誌名 | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2023年 |
| 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 有 オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science | - 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 12 5.発行年 2023年 |
| オープンアクセス 国際共著 | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - |
| | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - |
| | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - |
| | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - |
| オーノノアフ ヒ人こしている(また、てい了たてのる) | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2 . 論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3 . 雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3 . 雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - |
| • | Y.Kimura, T.Seki, S.Miyata, Y.Arai, T.Murata, H.Inoue, and N.Ito 2.論文標題 Hotspot analysis of COVID-19 infection using mobile-phone location data 3.雑誌名 Artificial Life and Robotics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2.論文標題 Has Covid-19 permanently changed online purchasing behavior? 3.雑誌名 EPJ Data Science 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-022-00375-1 オープンアクセス | - 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 - |

| . *** | . 24 |
|--|-----------------|
| 1. 著者名 | 4 . 巻 |
| Hiroyasu Inoue, Yohsuke Murase, and Yasuyuki Todo | - |
| 2 | c ※/-/年 |
| 2. 論文標題 | 5.発行年 |
| Supply-chain simulations for shaping lockdown policies | 2023年 |
| 2 hhtt | (見知に見後の百 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Spatial Economic Analysis | - |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | ☆読の有無 |
| | |
| 10.1080/17421772.2022.2158212 | 有 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| | 四际六名 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| 4 5544 | 4 14 |
| 1. 著者名 | 4.巻 |
| 井上寛康 | 38 |
| 2 | F 78/- F |
| 2. 論文標題 | 5.発行年 |
| 災害のサプライチェーンシミュレーション | 2023年 |
| 2 1444 | C 847 - 87 - 87 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| 人工知能学会論文誌 | - |
| | |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 無 |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - |
| # 1. F | T |
| 1. 著者名 | 4 . 巻 |
| 井上寛康 | 38 |
| | |
| 2. 論文標題 | 5 . 発行年 |
| パンデミック対策に資するサプライチェーンシミュレーション | 2023年 |
| | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| 人工知能学会論文誌 | - |
| | |
| IR SHAAA | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 無 |
| | |
| オーブンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - |
| | |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| 井上寛康 | 6 |
| | |
| 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| COVID-19とサプライチェーンシミュレーション | 2023年 |
| | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Precision Medicine | - |
| | |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 無 |
| | |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著 |

| 1 苯基存 | |
|--|---|
| 1. 著者名 | 4 . 巻 |
| INOUE Hiroyasu, NAKAJIMA Kentaro, OKAZAKI Tetsuji, and SAITO Yukiko | 22-E-026 |
| 2 . 論文標題 | 5 . 発行年 |
| | 2022年 |
| The Role of Face-to-face Contact in Innovation: The Evidence from the Spanish Flu Pandemic in Japan | 2022年 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| | 5-48 |
| RIETI Discussion Paper Series | 5-46 |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 有 |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| | |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| Hiroyasu Inoue and Yasuyuki Todo | 22-E-018 |
| A AAN ITOT | |
| 2.論文標題 | 5.発行年 |
| Has COVID-19 Permanently Changed Online Consumption Behavior? | 2022年 |
| | 6 9471 977 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| RIETI DP | - |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | <u></u> 査読の有無 |
| 対戦論文のDOT (アンダルオフシェット戦別士) | 重読の有無 有 |
| AU | (F) |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | |
| ., 7777 EXCOUNT (ARC CO) 72 COD) | |
| 1 . 著者名 | 4 . 巻 |
| H. Inque | 14(10), 461 |
| | , , , |
| 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| Propagation of International Supply-Chain Disruptions between Firms in a Country | 2021年 |
| | |
| 3 . 雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Journal of Risk and Financial Management | - |
| y | |
| · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| | **** o + m |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| | 査読の有無 有 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | 有 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス | _ |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | 有 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 有 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hiroyasu Inoue | 有 国際共著 - 4.巻 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue 2 . 論文標題 | 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Hiroyasu Inoue | 有 国際共著 - 4.巻 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue 2 . 論文標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains | 有 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2021年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue 2 . 論文標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 雑誌名 | 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue 2 . 論文標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains | 有 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2021年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue 2 . 論文標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 雑誌名 | 有 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2021年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue 2 . 論文標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 雑誌名 Social Science Research Network | 有 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2021年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue 2 . 論文標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 雑誌名 Social Science Research Network | 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 - |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue 2 . 論文標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 雑誌名 Social Science Research Network 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Hi royasu Inoue 2 . 論文標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 雑誌名 Social Science Research Network 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 有 国際共著 - 4 . 巻 - 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 |

| 1.著者名 | 4 . 巻 |
|--|-------------------|
| Philipp Mundt, Uwe Cantner, Hiroyasu Inoue, Ivan Savin and Simone Vannuccini | 978-3-943153-91-0 |
| 그 to the field | F 整件生 |
| 2. 論文標題 | 5.発行年 |
| Market Selection in Global Value Chains | 2021年 |
| 3 . 雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| BERG Working Paper Series | · 最份已载改00页 - |
| bend working raper series | - |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 無 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 該当する |
| | |
| 1. 著者名 | 4 . 巻 |
| Yoshi Fujiwara, Hiroyasu Inoue, Takayuki Yamaguchi, Hideaki Aoyama, Takuma Tanaka, Kentaro Kikuchi | - |
| 2 . 論文標題 | 5 . 発行年 |
| Money flow network among firms' accounts in a regional bank of Japan | 2021年 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| EPJ Data Science, 2021 | - |
| 210 5414 6016166, 2021 | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| | |
| なし | 有 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| | |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| Hiroyasu Inoue, Yohsuke Murase, Yasuyuki Todo | 16(7), e0255031 |
| 2 . 論文標題 | 5 . 発行年 |
| Do economic effects of the anti-COVID-19 lockdowns in different regions interact through supply | 2021年 |
| chains? | 2021 |
| 3 . 雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| PLOS ONE | - |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 有 |
| | F |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| | |
| Yoshi Fujiwara, Hiroyasu Inoue, Takayuki Yamaguchi, Hideaki Aoyama, Takuma Tanaka and Kentaro Kikuchi | 21-E-005 |
| 2 . 論文標題 | 5.発行年 |
| Money flow network among firms' accounts in a regional bank of Japan | 2021年 |
| | • |
| 3 . 雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| RIETI DP | NA |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 有 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 二 次八百 - |
| | |

| 1.著者名 | 4 44 |
|---|---|
| | 4.巻 |
| Yasuyuki Todo and Hiroyasu Inoue | TBA |
| 0 AA-1400 | = 7V./= - |
| 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| Geographic Diversification of the Supply Chains of Japanese Firms | 2021年 |
| | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Asian Economic Policy Review | NA |
| | |
| · · | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| 10.1111/aepr.12337 | 有 |
| 10.1111/аерт.12337 | H |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| · · · · · =· · | |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| | |
| 1 . 著者名 | 4 . 巻 |
| Hiroyasu Inoue, Yohsuke Murase and Yasuyuki Todo | NA |
| | |
| 2.論文標題 | 5.発行年 |
| Lockdowns Need Geographic Coordination because of Propagation of Economic Effects through | 2021年 |
| Supply Chains | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| arXiv | O.取例と取及の資 NA |
| alaly | IN/A |
| · · | |
| | **** |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 無 |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| | |
| 1 . 著者名 | 4 . 巻 |
| 戸堂康之、井上寛康 | 29 |
| | |
| , 1000 | , |
| | |
| 2.論文標題 | 5.発行年 |
| | |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 | 5 . 発行年 2020年 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 | 5 . 発行年 2020年 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3.雑誌名 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化3.雑誌名 21世紀ひょうご | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 |
| 2.論文標題ポストコロナの企業の発展と強靭化3.雑誌名21世紀ひょうご | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化3.雑誌名 21世紀ひょうご | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1 世紀ひょうご 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1 世紀ひょうご 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1 世紀ひょうご 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1 世紀ひょうご 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3.雑誌名 21世紀ひょうご 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3.雑誌名 21世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3.雑誌名 21世紀ひょうご 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3.雑誌名 21世紀ひょうご 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2.論文標題 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1 世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 3 . 雑誌名 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 3 . 雑誌名 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 3 . 雑誌名 PLOS ONE | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3.雑誌名 2.1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2.論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 3.雑誌名 PLOS ONE | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 3 . 雑誌名 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA |
| 2 . 論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3 . 雑誌名 2 1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2 . 論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 3 . 雑誌名 PLOS ONE 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0239251 | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA 査読の有無 有 |
| 2.論文標題 ポストコロナの企業の発展と強靭化 3.雑誌名 2.1世紀ひょうご 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo 2.論文標題 The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to prevent the spread of COVID-19 3.雑誌名 PLOS ONE | 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 23-37 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA |

| . # | . " |
|--|---|
| 1.著者名 | 4.巻 |
| Hiroyasu Inoue, Yasuyuki Todo | 20-E-037 |
| | |
| 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| The propagation of economic impacts through supply chains: The case of a mega-city lockdown to | 2020年 |
| prevent the spread of COVID-19 | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| | NA NA |
| RIETI DP | NA |
| | |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| | |
| 10.1371/journal.pone.0239251 | 有 |
| + = 1\17.04-7 | 园 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| | |
| 1.著者名 | 4.巻 |
| Hazem Krichene, Hiroyasu Inoue Takashi Isogai and Abhijit Chakraborty | 15 |
| | |
| 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| A model of the indirect losses from negative shocks in production and finance | 2020年 |
| A medical control resides from negative shocks in production and immine | 2020- |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| PLOS ONE | |
| FLOG UNL | NA |
| | |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 本芸の方無 |
| | 査読の有無 |
| 10.1371/journal.pone.0239293 | 有 |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 該当する |
| | |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| Hiroyasu Inoue, Yohsuke Murase and Yasuyuki Todo | NA |
| ,, | |
| 2.論文標題 | 5.発行年 |
| The impact of supply-chain networks on interactions between the anti-COVID-19 lockdowns in | 2020年 |
| different regions | 20204 |
| | 6 見知に見後の百 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| arXiv | NA |
| | |
| AD SERVA ALL DO CONTROL OF A SERVICE AND THE S | + ++ - + / |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 無 |
| | |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著 |
| | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 | - 4 . 巻 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara | - 4.巻 15 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 | - 4.巻 ¹⁵ 5.発行年 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara | - 4.巻 15 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan | - 4.巻 15 5.発行年 2020年 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan 3 . 雑誌名 | - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan | - 4.巻 15 5.発行年 2020年 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan 3 . 雑誌名 | - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan 3 . 雑誌名 PLOS ONE | - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan 3 . 雑誌名 PLOS ONE | - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan 3 . 雑誌名 PLOS ONE | - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan 3 . 雑誌名 PLOS ONE | - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA 査読の有無 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan 3 . 雑誌名 PLOS ONE 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0238017 | - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA 査読の有無 有 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Abhijit Chakraborty, Hiroyasu Inoue and Yoshi Fujiwara 2 . 論文標題 Economic complexity of prefectures in Japan 3 . 雑誌名 PLOS ONE | - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 NA 査読の有無 |

| 1 . 著者名 | 4 * |
|--|---|
| | 4.巻 |
| Takashi Iino, Hiroyasu Inoue, Yukiko U. Saito and Yasuyuki Todo | 72 |
| 2 | F 発信年 |
| 2. 論文標題 | 5.発行年 |
| How does the global network of research collaboration affect the quality of innovation? | 2021年 |
| 2 145+47 | 6.最初と最後の頁 |
| 3.雑誌名 | |
| The Japanese Economic Review | 5-48 |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | <u>│</u> │ 査読の有無 |
| | |
| 10.1007/s42973-020-00042-y | 有 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) | |
| 7 JJJJEACUCIIS (SIL. COJECTOS) | <u>-</u> |
| 1 . 著者名 | 4 . 巻 |
| | 4 · 글 20-P-012 |
| 井上寛康、岡崎哲二、斎藤有希子、中島賢太郎 | 20-F-012 |
| 2.論文標題 | 5.発行年 |
| | |
| 戦前期日本のイノベーション活動:特許情報の電子化によるアプローチ | 2020年 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| | |
| RIETI DP | NA |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 有 |
| 4. U | F F |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている (また、その予定である) | - |
| 7777 EXC CVI (WILL CW) / E CW W) | |
| 1 . 著者名 | 4 . 巻 |
| Hiroyasu Inoue | NA |
| moyasu mode | |
| 2.論文標題 | 5.発行年 |
| Reactions of economy toward various disasters estimated by firm-level simulation | 2020年 |
| Redetions of cooling toward various disasters estimated by 111m level simulation | 2020- |
| | |
| 3.雑誌名 | 6、最初と最後の百 |
| | 6.最初と最後の頁 253-290 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory | 6.最初と最後の頁 253-290 |
| | |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? | 253-290 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 253-290 査読の有無 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? | 253-290 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 253-290 査読の有無 無 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 253-290 査読の有無 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス | 253-290 査読の有無 無 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 253-290 査読の有無 無 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井上寛康 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井上寛康 2 . 論文標題 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井上寛康 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 井上寛康 2.論文標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 2020年 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 井上寛康 2.論文標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション 3.雑誌名 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 井上寛康 2.論文標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 2020年 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井上寛康 2 . 論文標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション 3 . 雑誌名 信頼社会の価値創生と分散型市場設計 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井上寛康 2 . 論文標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション 3 . 雑誌名 信頼社会の価値創生と分散型市場設計 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井上寛康 2 . 論文標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション 3 . 雑誌名 信頼社会の価値創生と分散型市場設計 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 319-346 |
| of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井上寛康 2 . 論文標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション 3 . 雑誌名 信頼社会の価値創生と分散型市場設計 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 319-346 |
| In "Complexity, Heterogeneity and the Methods of Statistical Physics in Economics - In memory of Masanao Aoki? 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 井上寛康 2 . 論文標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション 3 . 雑誌名 信頼社会の価値創生と分散型市場設計 | 253-290 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 NA 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 319-346 |

| 1. 著者名 | 4 . 巻 |
|--|---------------------------------------|
| H. Krichene, Y. Fujiwara, A. Chakraborty, Y. Arata, H. Inoue, and M. Terai | 59 |
| 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| | |
| The emergence of properties of the Japanese production network: How do listed firms choose their partners? | 2019年 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Social Networks | 1-9 |
| SUCIAL NELWOLKS | 1-9 |
| | * * * * * * * * * * * * * * * * * * * |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 査読の有無 |
| 10.1016/j.socnet.2019.05.002 | 有 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 該当する |
| | |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| 井上寛康 | 34 |
| 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| ・ | 2019年 |
| ッッカーのドフッキンソナーアかり未回1]割で読の取る 1]割のソフホル心による試め | 20194 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| 人工知能学会論文誌 | 517-524 |
| | |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| | |
| なし | 無 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | _ |
| | |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| H. Inoue and Y. Todo | 2 |
| 2 . 論文標題 | 「 ※/二ケ |
| ····· | 5.発行年 |
| Firm-level propagation of shocks through supply-chain networks | 2019年 |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Nature Sustainability | 841-847 |
| nataro outramazione, | |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 木柱の左細 |
| | 査読の有無 |
| 10.1038/s41893-019-0351-x | 有 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - |
| 4 ****/A | 1 4 44 |
| 1 . 著者名 | 4 . 巻 |
| Y. Kichikawa, H. Iyetomi, T. Iino, H. Inoue | 4 |
| 2 . 論文標題 | 5 . 発行年 |
| | |
| Community structure based on circular flow in a large-scale transaction network | 2019年 |
| 3 . 雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Applied Network Science | - |
| | |
| 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) | 査読の有無 |
| 10.1007/s41109-019-0202-8 | |
| 10.1007/541109-019-0202-0 | 有 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |
| ; · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | • |

| 1.著者名 A. Chakraborty, H. Inoue, and Y. Fujiwara 2.論文標題 | 4 . 巻 |
|---|--|
| | |
| 2 | - |
| 2. 禁止種類 | |
| | 5 . 発行年 |
| | 2020年 |
| Economic complexity of prefectures in Japan | 2020年 |
| | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| arXiv | _ |
| | |
| | |
| | 本共の大畑 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 査読の有無 |
| なし | 無 |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| | |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 該当する |
| | |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| H. Inoue, and Y. Todo | _ |
| 11. 11000, 410 1. 1000 | |
| A AA LITTI | = 7V./= h= |
| 2 . 論文標題 | 5.発行年 |
| The propagation of the economic impact through supply chains: The case of a mega-city lockdow | n 2020年 |
| against the spread of COVID-19 | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| | ○・取別に取復の貝 |
| Social Networks | - |
| | |
| | |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| | |
| なし | 有 |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | _ |
| 3 777 27(20 27) 3 (37) (37) | |
| 1 茶本々 | 1 4 * |
| 1 . 著者名 | 4 . 巻 |
| Inoue Hiroyasu、Nakajima Kentaro、Saito Yukiko Umeno | 62 |
| | |
| 2 . 論文標題 | 5 . 発行年 |
| | |
| Localization of collaborations in knowledge creation | 2018年 |
| | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| The Annals of Davissal Coinne | 119 ~ 140 |
| ine annais of Kedional Science | |
| The Annals of Regional Science | |
| The Annals of Regional Science | |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 査読の有無 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y | 査読の有無有 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス | 査読の有無 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y | 査読の有無有 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス | 査読の有無有 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 査読の有無 有 国際共著 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 | 査読の有無 有 国際共著 - |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 査読の有無 有 国際共著 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki | 直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 14 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki | 査読の有無 有 国際共著 - |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2.論文標題 | 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 14 5 . 発行年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki | 直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 14 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2.論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks | 直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 14 5 . 発行年 2019年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 | 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 14 5 . 発行年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 | 直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 14 5 . 発行年 2019年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 | 直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 14 5 . 発行年 2019年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 | 直読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 14 5 . 発行年 2019年 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 PLOS ONE | 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 14 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 - |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 PLOS ONE | 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 14 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 PLOS ONE | 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 14 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 - |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 PLOS ONE 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0213648 | 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 14 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 - |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 PLOS ONE | 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 14 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00168-018-0889-y オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Inoue Hiroyasu、Todo Yasuyuki 2 . 論文標題 Propagation of negative shocks across nation-wide firm networks 3 . 雑誌名 PLOS ONE 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0213648 | 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 14 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 - |

| . # 4 6 | T . W |
|---|--|
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| Chakraborty Abhijit、Krichene Hazem、Inoue Hiroyasu、Fujiwara Yoshi | 2 |
| | |
| 2.論文標題 | 5 . 発行年 |
| Exponential random graph models for the Japanese bipartite network of banks and firms | 2019年 |
| Exponential random graph moders for the supuliese structure network of banks and firms | 2010— |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| | |
| Journal of Computational Social Science | 3 ~ 13 |
| | |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| 10.1007/s42001-019-00034-v | 有 |
| 10.1001/1942001 010 00004 y | 7 |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| | |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - |
| | |
| 1.著者名 | 4 . 巻 |
| Kichikawa Yuichi、Iino Takashi、Iyetomi Hiroshi、Inoue Hiroyasu | 2 |
| | |
| 2 . 論文標題 | 5.発行年 |
| | |
| Visualization of a directed network with focus on its hierarchy and circularity | 2019年 |
| | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Journal of Computational Social Science | 15 ~ 23 |
| 222 2. 02 | -5 -5 |
| | |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) | 木井の左無 |
| | 査読の有無 |
| 10.1007/s42001-019-00031-1 | 有 |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | <u>-</u> |
| | |
| 1 . 著者名 | 4 . 巻 |
| | _ |
| Chakraborty Abhijit、Krichene Hazem、Inoue Hiroyasu、Fujiwara Yoshi | 513 |
| | |
| 2.論文標題 | 5.発行年 |
| Characterization of the community structure in a large-scale production network in Japan | 2019年 |
| | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| | |
| Physica A: Statistical Mechanics and its Applications | 210 ~ 221 |
| | • |
| | |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | │ │ 査読の有無 |
| | _ |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physa.2018.08.175 | 査読の有無 有 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 | 有 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス | _ |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 | 有 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス | 有 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス | 有 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 | 有国際共著 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 有 国際共著 - 4.巻 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki | 有 国際共著 - 4.巻 4 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2 . 論文標題 | 有 国際共著 - 4.巻 4 5.発行年 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2.論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of | 有 国際共著 - 4.巻 4 5.発行年 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2 . 論文標題 | 有 国際共著 - 4.巻 4 5.発行年 2019年 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2.論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of | 有 国際共著 - 4.巻 4 5.発行年 2019年 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2.論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model 3.雑誌名 | 有 国際共著 - 4.巻 4 5.発行年 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2.論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model | 有 国際共著 - 4.巻 4 5.発行年 2019年 |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2. 論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model 3. 雑誌名 | 有 国際共著 - 4.巻 4 5.発行年 2019年 |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2 . 論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model 3 . 雑誌名 Applied Network Science | 有 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2 . 論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model 3 . 雑誌名 Applied Network Science 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 有 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2 . 論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model 3 . 雑誌名 Applied Network Science | 有 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2.論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model 3.雑誌名 Applied Network Science | 有 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - |
| オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2 . 論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model 3 . 雑誌名 Applied Network Science 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41109-019-0112-9 | 有 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - - - - - - - |
| 10.1016/j.physa.2018.08.175 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Krichene Hazem、Chakraborty Abhijit、Fujiwara Yoshi、Inoue Hiroyasu、Terai Masaaki 2.論文標題 Tie-formation process within the communities of the Japanese production network: application of an exponential random graph model 3.雑誌名 Applied Network Science | 有 国際共著 - 4 . 巻 4 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - |

| 1. 著者名 | 4.巻 |
|--|-----------|
| Inoue Hiroyasu | 15 |
| | |
| 2.論文標題 | 5.発行年 |
| The community structure of business establishments and its properties: evidence from joint | 2018年 |
| patent applications | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| Evolutionary and Institutional Economics Review | 465 ~ 475 |
| | |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) | 査読の有無 |
| 10.1007/s40844-018-0116-7 | 有 |
| | |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | - |

| 1.著者名 | 4 . 巻 |
|---|-----------|
| Chakraborty Abhijit、Kichikawa Yuichi、lino Takashi、lyetomi Hiroshi、Inoue Hiroyasu、Fujiwara | 13 |
| Yoshi Aoyama Hideaki | |
| 2 . 論文標題 | 5 . 発行年 |
| Hierarchical communities in the walnut structure of the Japanese production network | 2018年 |
| | |
| 3.雑誌名 | 6.最初と最後の頁 |
| PLOS ONE | - |
| | |
| | |
| 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) | 査読の有無 |
| 10.1371/journal.pone.0202739 | 有 |
| | _ |
| オープンアクセス | 国際共著 |
| オープンアクセスとしている(また、その予定である) | - |

〔学会発表〕 計51件(うち招待講演 22件/うち国際学会 24件)

1 . 発表者名

Keisuke Chujo, Tatsunori Seki, Toshiki Murata, Yu Kimura, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito

2 . 発表標題

Regional trends in the number of COVID-19 cases

3 . 学会等名

Artificial Life and Robotics 2023 (国際学会)

4.発表年

2023年

1.発表者名

Tatsunori Seki, Keisuke Chujo, Yu Kimura, Toshiki Murata, Tomoaki Sakurai, Satoshi Miyata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito

2 . 発表標題

Prediction of COVID-19 Using SIR and AR models: Tokyo and nation-wide cases

3 . 学会等名

Artificial Life and Robotics 2023 (国際学会)

4 . 発表年

2023年

| 1 ※主字グ |
|---|
| 1.発表者名 |
| Hiroyasu Inoue |
| |
| |
| つ 20 主 4年 日本 |
| 2 . 発表標題 |
| Agent Based Model on Actual Supply-Chain Network |
| |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| CCSS School on Computational Social Science: Agent-Based Models (ABM) in Economics(招待講演)(国際学会) |
| Construction of the second of |
| 4 . 発表年 |
| |
| 2023年 |
| |
| 1.発表者名 |
| 井上寬康 |
| |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| 実体経済デジタルツインに向けた大規模シミュレーション |
| 大平社/月ノファルノゴブに門けた八州(天ノミュレーフョン |
| |
| |
| W.A.M. |
| 3 . 学会等名 |
| 「富岳」EXPANDS ~可能性を拡張する~,理化学研究所(招待講演) |
| |
| 4.発表年 |
| 2022年 |
| 2023年 |
| 4 TV TV C |
| 1.発表者名 |
| Hiroyasu Inoue |
| |
| |
| |
| 2 . 発表標題 |
| Do economic effects of the anti-COVID-19 lockdowns in different regions interact through supply chains? |
| be decidente effects of the artifector to reache and reference regions interact through supply diams. |
| |
| |
| 2 |
| 3 . 学会等名 |
| Macroeconomics Workshop 2022, Center for International Research on the Japanese Economy, The University of Tokyo(招待講演) |
| (国際学会) |
| 4.発表年 |
| 2023年 |
| - |
| 1.発表者名 |
| |
| 井上寬康 |
| |
| |
| |
| 2 . 発表標題 |
| 富岳を用いた大規模サプライチェーンシミュレーション |
| |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| |
| 全学教育研究集会、兵庫県立大学(招待講演) |
| A DV to to |
| 4.発表年 |
| 2022年 |
| |
| |
| |
| |
| |

| 1. 発表者名 |
|---|
| 井上寛康 |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| スーパーコンピュータ「富岳」でサプライチェーンをまるごとシミュレーション |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| ナイスステップな研究者2021講演会(招待講演) |
| A 改字に |
| 4 . 発表年 2022年 |
| 20224 |
| 1.発表者名 |
| 井上寛康 |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| 大型計算機を用いた経済の大規模シミュレーション |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| ○ ・チェマー 千里ライフサイエンスフォーラム(招待講演) |
| |
| 4 . 発表年 |
| 2022年 |
| 1 |
| 1.発表者名 Yasuyuki Todo and Hiroyasu Inoue |
| rasuyuki 1000 anu mitoyasu moue |
| |
| |
| 2. 発表標題 |
| Propagation of Overseas Economic Shocks through Global Supply Chains: Firm-level Evidence |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| SOCIOECONOMIC NETWORKS AND NETWORK SCIENCE WORKSHOP 2022(招待講演) |
| 4 . 発表年 |
| 4. %表生 2022年 |
| -v ı |
| 1.発表者名 |
| 橋冨彰吾,寅屋敷哲也,中林啓修,奥村与志弘,井上寬康,都築充雄,河田惠昭 |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| 明治用水頭首工大規模漏水の最悪シナリオの検討 |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| 3 . 子云寺石 第39回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス |
| |
| 4.発表年 |
| 2023年 |
| |
| |
| |
| |

| 1.発表者名 橋冨彰吾,寅屋敷哲也,中林啓修,奥村与志弘,井上寛康,河田惠昭 |
|---|
| INDETIC, ALMOD, THOUS, ATTOMA, ALAMA, ADMAN |
| |
| 2 . 発表標題 周波数変換設備(FC)を介した電力融通を担う送電線の富士山噴火リスクと増強計画の問題点 |
| 向 仮数を探放補(F∪)を介した竜刀融速を担う这竜線の畠工山噴火り入りと項独計画の向越思 |
| |
| 3.学会等名 |
| エネルギー・資源学会研究発表会41st |
| 4. 発表年 |
| 2022年 |
| 1. 発表者名 |
| H. Inoue, Y. Murase, and Y. Todo |
| |
| 2 . 発表標題 |
| Supply Chains and the Economic Effects of Lockdowns |
| |
| 3. 学会等名 |
| Fondation France Japon - RIETI - Banque de France Joint Workshop(招待講演)(国際学会) |
| 4 . 発表年 |
| 2021年 |
| 1.発表者名 |
| Hiroyasu Inoue, Yohsuke Murase, Yasuyuki Todo |
| |
| 2.発表標題 |
| Do economic effects of the anti-COVID-19 lockdowns in different regions interact through supply chains? |
| |
| |
| FENS2021 (国際学会) |
| 4.発表年 |
| 2021年 |
| 1.発表者名 |
| 井上寛康 |
| |
| |
| 2,発表標題 |
| 2 . 発表標題 The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains |
| |
| The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains |
| |
| The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 学会等名 第20回情報科学技術フォーラム(FIT2021) |
| The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 学会等名 |
| The Economic Impact of Heavy Rains on Supply Chains 3 . 学会等名 第20回情報科学技術フォーラム(FIT2021) 4 . 発表年 |

| 1. 発表者名 |
|---|
| 山本竜輝,井上寛康 |
| |
| 2 . 発表標題 大規模サプライチェーンデータに基づく災害の波及のシミュレーションーこれから起きる南海トラフ地震にどう向き合うかー |
| |
| 3 . 学会等名 兵庫県立大学知の交流シンポジウム2021 |
| 4.発表年 2021年 |
| 1.発表者名 |
| 中郡広人,井上寛康 |
| 2.発表標題 |
| 大規模サプライチェーンシミュレーションによる新型コロナウイルスの経済的影響の推計 感染拡大防止策は個別企業にどのような影響を 与えたかー |
| 3.学会等名 |
| 兵庫県立大学知の交流シンポジウム2021 |
| 4 . 発表年 2021年 |
| |
| 1.発表者名 井上寛康 |
| |
| 2 . 発表標題 大規模サプライチェーンシミュレーションによるCOVID-19感染防止策の京阪神地区への影響 |
| NAME OF THE POPULATION OF THE |
| 3.学会等名 |
| 日本都市学会第68回大会 |
| 4.発表年 2021年 |
| |
| 1.発表者名 井上寛康 |
| |
| 2 . 発表標題 大規模サプライチェーンシミュレーションによる新型コロナウイルスの経済的影響の推計 |
| |
| 3.学会等名 |
| はりま産学交流会 |
| 4.発表年 2021年 |
| |
| |
| |

| 1.発表者名 |
|---|
| Philipp Mundt, Uwe Cantner, Hiroyasu Inoue, Ivan Savin, Simone Vannuccini |
| |
| 2. 発表標題 |
| Market Selection in Global Value Chains |
| |
| |
| 3 . 学会等名 Concordi2021 (国際学会) |
| |
| 4 . 発表年 2021年 |
| |
| 1 .発表者名 中郡広人,井上寛康,楳本大悟,伊藤伸泰 |
| THEORY OF TAXABLE PARTY |
| |
| 2.発表標題 |
| 時空間特性を考慮したニューラルネットワークによる交通量予測 |
| |
| 3 . 学会等名 |
| 日本物理学会第77回年次大会 |
| 4.発表年 |
| 2022年 |
| 1.発表者名 |
| 山本竜輝,井上寛康,楳本大悟,伊藤伸泰 |
| |
| 2 . 発表標題 |
| 交通シミュレーションを用いた都市交通における自動運転車の有効性検証 |
| |
| |
| 3.学会等名 日本物理学会第77回年次大会 |
| |
| 4 . 発表年 2022年 |
| |
| 1.発表者名 井上寛康 |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| 大規模データに基づくコロナ禍の経済シミュレーション |
| |
| 3.学会等名 |
| MIRAI BOSAI 2022(招待講演) |
| 4.発表年 |
| 2022年 |
| |
| |
| 2022年 |
| |

| 1. 発表者名 |
|---|
| Yu Kimura, Tatsunori Seki, Satoshi Miyata, Yusuke Arai, Toshiki Murata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito |
| |
| |
| 2. 発表標題 |
| Factor analysis of the Covid-19 spread |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| The 35th Annual Center for Simulational Physics Workshop(国際学会) |
| A ジキケ |
| 4 . 発表年 2022年 |
| LVLL-T |
| 1.発表者名 |
| Hiroyasu Inoue |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| Toward a simulation of business-establishment supply chains |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| 3. チスタロ Artificial Life and Robotics(国際学会) |
| |
| 4.発表年 |
| 2022年 |
| 1.発表者名 |
| T. 完衣省台 Yu Kimura, Tatsunori Seki, Satoshi Miyata, Yusuke Arai, Toshiki Murata, Hiroyasu Inoue, and Nobuyasu Ito |
| |
| |
| 2 |
| 2 . 発表標題 Hot-spot analysis of Covid-19 infection using mobile-phone location data |
| not oper unaryors of covid-10 infoction using mobile-phone focation data |
| |
| |
| 3. 学会等名 |
| Artificial Life and Robotics(国際学会) |
| 4.発表年 |
| 2022年 |
| |
| 1. 発表者名 |
| 井上寛康 |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| 大規模データに基づくコロナ禍の経済シミュレーション |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| 兵庫県立大学政策科学研究所講演会(招待講演) |
| |
| 4. 発表年 2022年 |
| 2022年 |
| |
| |

| 井上寬康 |
|---|
| |
| |
| 2. 発表標題 |
| 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション |
| |
| |
| 3.学会等名 減災情報システム第10回合同研究会 |
| 残火情報ノステム分 0日日日 別元公 |
| 4.発表年 |
| 2021年 |
| 1.発表者名 |
| H, Inoue and Y. Todo |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| The propagation of the economic impact through supply chains: The case of a mega-city lockdown to contain the spread of |
| Covid-19 |
| |
| 3.学会等名 |
| OECD NAEC Lab workshop(招待講演)(国際学会) |
| |
| 4.発表年 2021年 |
| 2021+ |
| 1 . 発表者名 |
| H, Inoue |
| |
| |
| 2 . 発表標題 |
| The economic effect of the restriction by Japanese government under COVID-19 |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| The 3rd R-CCS International Symposium,RIKEN(招待講演)(国際学会) |
| 4.発表年 |
| 2021年 |
| |
| 1.発表者名 |
| Yoshi Fujiwara, Hiroyasu Inoue, Takayuki Yamaguchi, Hideaki Aoyama and Takuma Tanaka |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| Money flow network among firms' accounts in a regional bank of Japan |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| INTERNATIONAL CONFERENCE ON ARTIFICIAL INTELLIGENCE IN COMPLEX SOCIO-ECONOMIC SYSTEMS AND PUBLIC POLICY(国際学会) |
| 4.発表年 |
| 2021年 |
| |
| |
| |

1.発表者名

| 1.発表者名 |
|---|
| H. Inoue, Y. Murase and Y. Todo |
| |
| |
| 2 . 発表標題 |
| The impact of supply-chain networks on interactions between the anti-COVID-19 lockdowns in different regions |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| 3 . チスキロ AROB 2021(国際学会) |
| |
| 4.発表年 |
| 2021年 |
| |
| 1. 発表者名 |
| H, Inoue |
| |
| |
| 2. 発表標題 |
| The propagation of the economic impact through supply chains: The case of a mega-city lockdown against the spread of COVID- |
| 19 |
| |
| |
| 3. 学会等名 |
| Mason Online Pandemic MODeling Forum(招待講演)(国際学会) |
| 4.発表年 |
| 2020年 |
| |
| 1 . 発表者名 |
| 井上寬康 |
| |
| |
| 2 |
| 2 . 発表標題 実体経済ネットワーク上での外生的ショックの波及シミュレーション |
| 天平社内やッドソーソエ(U277土的ンコッソの収及ンミュレーンコノ |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| 価値創造と分散型市場設計 |
| |
| 4 . 発表年 |
| 2020年 |
| |
| 1.発表者名 |
| H. Inoue and Y. Todo |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| The propagation of the economic impact through supply chains: The case of a mega-city lockdown against the spread of COVID- |
| 19 |
| |
| 2. |
| 3.学会等名 Modelling the Spreed and Impact of the Corpopulate the Craz Schumpeter Centre of the University of Craz (切件课家) (国際党 |
| Modelling the Spread and Impact of the Coronavirus, the Graz Schumpeter Centre of the University of Graz(招待講演)(国際学会) |
| <u> </u> |
| 2020年 |
| -V-V |
| |
| |
| |

| 1 . 発表者名 井上寬康 |
|--|
| |
| 2.発表標題 大規模ネットワークデータとスーパーコンピューターを用いた経済シミュレーションの可能性'',知識科学に基づくイノベーションデザインセミナー |
| W. Carlos |
| 3 . 学会等名 知識科学に基づくイノベーションデザインセミナー(招待講演) |
| 4.発表年 |
| 2020年 |
| □ 1 .発表者名 |
| 井上寛康 |
| 2.発表標題 |
| COVID-19感染拡大防止策に伴う経済的影響の予測 |
| |
| 3.学会等名 キヤノングローバル戦略研究所(招待講演) |
| 4 . 発表年 |
| 2020年 |
| 20204 |
| 1.発表者名 井上寛康 |
| 2.発表標題 |
| 2 . 光衣標題 規模サプライチェーンシミュレーションによる新型コロナウイルスの経済的影響の推計 |
| 3.学会等名 |
| 日本技術士会近畿本部兵庫県支部CPD委員会(招待講演) |
| 4. 発表年 |
| 2020年 |
| |
| 1 . 発表者名 H. Inoue, Y. Murase and Y. Todo |
| |
| 2. 発表標題 The economic effect of the restriction by Japanese government under COVID-19 |
| |
| 2 244 |
| 3 . 学会等名 NetSci 2020(国際学会) |
| 4 . 発表年 |
| 2020年 |
| |
| |
| |
| |

| 4 W+±47 |
|---|
| 1.発表者名 |
| Hiroyasu Inoue |
| |
| |
| ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 2.発表標題 |
| Disaster and Countermeasure: Simulation on Nation-Wide Supply Chain Data |
| |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| RIETI Workshop, "Dynamics in Finance and Economy on Economic Networks(国際学会) |
| |
| 4 . 発表年 |
| 2019年 |
| |
| 1.発表者名 |
| Hiroyasu Inoue |
| |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| Disaster and Countermeasure: Simulation on Nation-Wide Supply Chain Data |
| bisaster and countermeasure. Similarition on Nation-Wide Suppry Chain bata |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| |
| BEST workshop 2020 (国際学会) |
| 4 With |
| 4. 発表年 |
| 2020年 |
| |
| 1.発表者名 |
| 吉川悠一,飯野隆史,家富洋,井上寬康 |
| |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| 企業レベルの産業連関ネットワークの再構築 |
| |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| 日本物理学会第74回年次大会 |
| |
| 4 . 発表年 |
| 2019年 |
| 20107 |
| 1 |
| 1.発表者名 |
| 濱本拓海,井上寛康 |
| |
| |
| - 7V adv 177 DT |
| 2.発表標題 |
| コミュニティ検出とその時間発展に基づくインターネットの成長過程の検証 |
| |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| 情報処理学会第81回全国大会 |
| |
| 4 . 発表年 |
| 2019年 |
| |
| |
| |
| |

| 1. 発表者名 |
|---|
| H. Inoue |
| |
| 0 7V+1=FF |
| 2 . 発表標題 Nation-wide Supply Chain and Disaster Simulation |
| וימנוטוו-ייוטב סעףפוץ טוומווו מווע טוסמסנבו סוווועומנוטוו |
| |
| 3.学会等名 |
| っ. チェザロ Perspectives on Complex Systems 2018(招待講演)(国際学会) |
| |
| 4.発表年 |
| 2018年 |
| 1 . 発表者名 |
| Yuichi Kichikawa, Hiroshi Iyetomi, Takashi Iino, Hiroyasu Inoue |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| Community Structure Based on Circular Flow in a Large-Scale Transaction Network |
| |
| |
| 3 . 学会等名 |
| Complex Networks 2018(国際学会) |
| 4.発表年 |
| 4. 光表中 2018年 |
| |
| 1 . 発表者名 |
| Abhijit Chakraborty, Yuichi Kichikawa, Takashi lino, Hiroshi Iyetomi, Hiroyasu Inoue, Yoshi Fujiwara and Hideaki Aoyama |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| Hierarchical Communities in Walnut Structure of Japanese Production Network |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| Conference on Complex Systems 2018 (国際学会) |
| 4.発表年 |
| 2018年 |
| |
| 1.発表者名 |
| Hazem Krichene, Yoshi Fujiwara, Abhijit Chakraborty, Yoshiyuki Arata, Hiroyasu Inoue and Masaaki Terai |
| |
| 2 |
| 2.発表標題 The emergence of properties of the Japanese production network: How do listed firms choose their partners? |
| The emergence of properties of the Japanese production herwork. Now do fisted fillins choose their partiers? |
| |
| 3 |
| 3 . 学会等名 Conference on Complex Systems 2018 (国際学会) |
| Some some tox of some tox of a tome to to (国际于五) |
| 4 . 発表年 |
| 2018年 |

| 1.発表者名 H. Inoue |
|--|
| |
| 2 . 発表標題 Nation-wide Supply Chain and Disaster Simulation |
| |
| 3 . 学会等名 German Network for New Economic Dynamics 2018 (国際学会) |
| 4.発表年 |
| 2018年 |
| |
| 1.発表者名 井上寛康 |
| |
| |
| 2 . 発表標題 実体経済ネットワークとシミュレーション |
| 美体経済ネットラークとグミュレーション |
| |
| |
| 3 . 学会等名 ネットワーク科学セミナー2018(招待講演) |
| 4 . 発表年 |
| 2018年 |
| |
| 1. 発表者名 |
| 井上寛康 |
| |
| |
| 2 . 発表標題 実体経済ネットワークとシミュレーション |
| 大仲紀月かり「フークこうこュレーフョン |
| |
| 3.学会等名 |
| っ・チェマロ ネットワーク科学セミナー2018(招待講演) |
| |
| 4. 発表年 |
| 2018年 |
| 1.発表者名 |
| 井上寛康 |
| |
| |
| 2.発表標題 |
| 実体経済ネットワークとシミュレーション |
| |
| |
| 3.学会等名 |
| ネットワーク科学セミナー2018(招待講演) |
| 4.発表年 |
| 4 . 免表年 2018年 |
| |
| |
| |

| 1 . 発表者名 | |
|--|----------------|
| 井上寛康 | |
| | |
| | |
| 2 . 発表標題 実体経済ネットワークとシミュレーション | |
| XPMIN 1 7 7 C 7 C 7 C 7 C 7 C 7 C 7 C 7 C 7 C | |
| | |
| 3.学会等名 | |
| ネットワーク科学セミナー2018(招待講演) | |
| 4.発表年 | |
| 2018年 | |
| (図書) ±14//H | |
| 〔図書〕 <u>計1件</u> 1.著者名 | 4 . 発行年 |
| Hiroyasu Inoue | 2020年 |
| | |
| | |
| 2. 出版社 Springer Japan | 5.総ページ数 114 |
| Springer Japan | 114 |
| 3 . 書名 | |
| 3. 責句 Co-patenting: An Analytic Tool for Cooperative Research and Development | |
| 3, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, | |
| | |
| | |
| 〔産業財産権〕 | |
| () 上 | |
| 〔その他〕 | |
| 研究者ホームページ http://prodigium.jp/personal/ | |
| inttp.//prodrigitum.jp/personar/ | |
| | |
| | |
| | |
| | |

6.研究組織

| | ・ 1VT プレドロド以 | | |
|-------|---------------------------|------------------------|----|
| | 氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) | 所属研究機関・部局・職 (機関番号) | 備考 |
| | 藤原 義久 | 兵庫県立大学・シミュレーション学研究科・教授 | |
| 研究分担者 | (Fujiwara Yoshihisa) | | |
| | (50358892) | (24506) | |

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

| 共同研究相手国 | 相手方研究機関 |
|---------|---------|
|---------|---------|